

神戸大学国際人間科学部 グローバル文化学科 連続トーク② 「グローバル文化学の現場」

グローバル文化を学ぶとはどういうことでしょうか？「連続トーク」では、文化を通じてローカルとグローバルを結んでいる方をお招きし、その実践について語っていただきます。今回のゲストは、灘区にあるゲストハウス萬家のオーナー・朴徹雄さんです。ソウルから神戸にやってきた朴さんは、どのように外国人旅行者をもてなし、宿泊者に地元商店街を案内しながら地域を活性化しているのでしょうか。



テーマ 観光と国際交流
12月20日（金）
12時20分から13時10分
鶴甲第一キャンパス
総合図書館（A棟2階）



ゲスト 朴徹雄（パクチョルン）

1982年韓国・ソウル市生まれ。高校生時代に日韓交流研修で耶馬溪（大分県）に滞在。大学卒業後にワーキングホリデーを利用して来日し、東京のゲストハウス勤務を経て独立。2015年に神戸に移住し、17年に王子公園近くでゲストハウス萬家（MAYA）をオープン。

問い合わせ：辛島理人（国際人間科学部）
karashima@people.kobe-u.ac.jp

主催：国際人間科学部グローバル文化学科
協力：神戸大学総合・国際文化学図書館